

「とちぎの子ども育成憲章」の実践

活動名	真岡市子ども会育成会連絡協議会 「子どもまつり」		
年月日	平成23年11月23日(水)	場所	真岡市民会館前駐車場
参加者	子ども、育成会員	人数	約500人

関連する憲章の条文

子どもたちとのかかわりを深め 思いやりの心をはぐくみます

とちぎの豊かな自然 伝統 文化を守り 子どもたちに引き継ぎます

真岡市子ども会育成会連絡協議会では、毎年、11月23日の大産業祭と同時開催で、真岡市民会館前駐車場を会場として、昔の遊びやクイズなど子どもが楽しく過ごせるようなイベント「子どもまつり」を開催しています。

市子ども会育成会連絡協議会が主催となり、クイズ大会、チャレンジゲーム大会、バザーを企画運営し、さらに、共催として市内5地区の育成会連絡協議会による昔の遊びコーナー、模擬店を開催しています。

クイズ大会、チャレンジゲーム大会、昔の遊びコーナーは、毎年子どもたちが直接体験したり、考えたりできる企画として人気があります。クイズは〇×クイズで、スタッフが問題を出題するごとに、子どもたちが真剣な表情で〇や×のエリアを行ったり来たりしながら、楽しんでいました。

チャレンジゲーム大会は、真岡ジュニアリーダースクラブの企画運営で開催しており、電卓早押し、20秒ストップ、割りばしダーツなど、毎年クラブ会員が創意工夫をこらした内容で子どもたちを楽しませています。

なかでも電卓早押しは、日ごろテレビゲームで鍛えた指を生かして、大人顔負けの高得点をあげる子もいて、一気に会場が盛り上りをみせました。

クイズ大会、チャレンジゲーム大会では賞品が用意され、賞品をもらった子、惜しくも逃した子など、子どもたちの様々な表情が印象的でした。

昔の遊びコーナーは、羽子板、ベーゴマ、竹馬、輪投げ、けん玉など、昔懐かしい子どもの遊びを育成会役員の指導のもと体験できる場として、子どもたちに好評の企画です。子どもたちは、今ではほとんど見かけなくなったこれらの遊び道具を最初は珍しそうにしていたのですが、育成会役員に使い方やルールなどの指導を受けながら真剣な表情で挑戦していました。上手にできた子やできなかった子などそれぞれに、楽しい笑い声が会場内に響いていました。

「子どもまつり」で、日頃学校や家庭で出来ない遊びや体験ができたことにより、会場は1日中子どもたちの楽しそうな笑い声が響いていました。

〇×ゲーム



チャレンジゲーム



昔の遊びコーナー

